

【NEWS RELEASE】

2019年11月13日

各 位

株式会社三井住友銀行

銀行口座連動型スマホ決済サービス「事業者型 Pay」の取扱開始、
及び「はま Pay」「YOKA!Pay」との連携について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）は、GMOペイメントゲートウェイ株式会社（代表取締役社長：相浦 一成）がシステム提供するスマホ決済サービス「銀行Pay（ 1）」を活用した「事業者型Pay（ 2）」の取扱を、2019年11月下旬を目処に開始致します。

デジタル化・キャッシュレス化の機運の高まりに伴い、様々な事業者が会員向けアプリ等に決済機能を追加するニーズが高まっております。三井住友銀行では、決済インフラとして「事業者型Pay」を提供し、電子マネーチャージ等、事業者の様々な決済ニーズに応えていきます。

また、三井住友銀行は、銀行Pay（マルチバンク対応）（ 3）により、株式会社横浜銀行（代表取締役頭取：大矢 恭好）の「はまPay」と株式会社福岡銀行（取締役会長兼頭取：柴戸 隆成）・株式会社熊本銀行（取締役頭取：野村 俊巳）・株式会社親和銀行（取締役頭取：吉澤 俊介）の「YOKA!Pay」と連携致します。

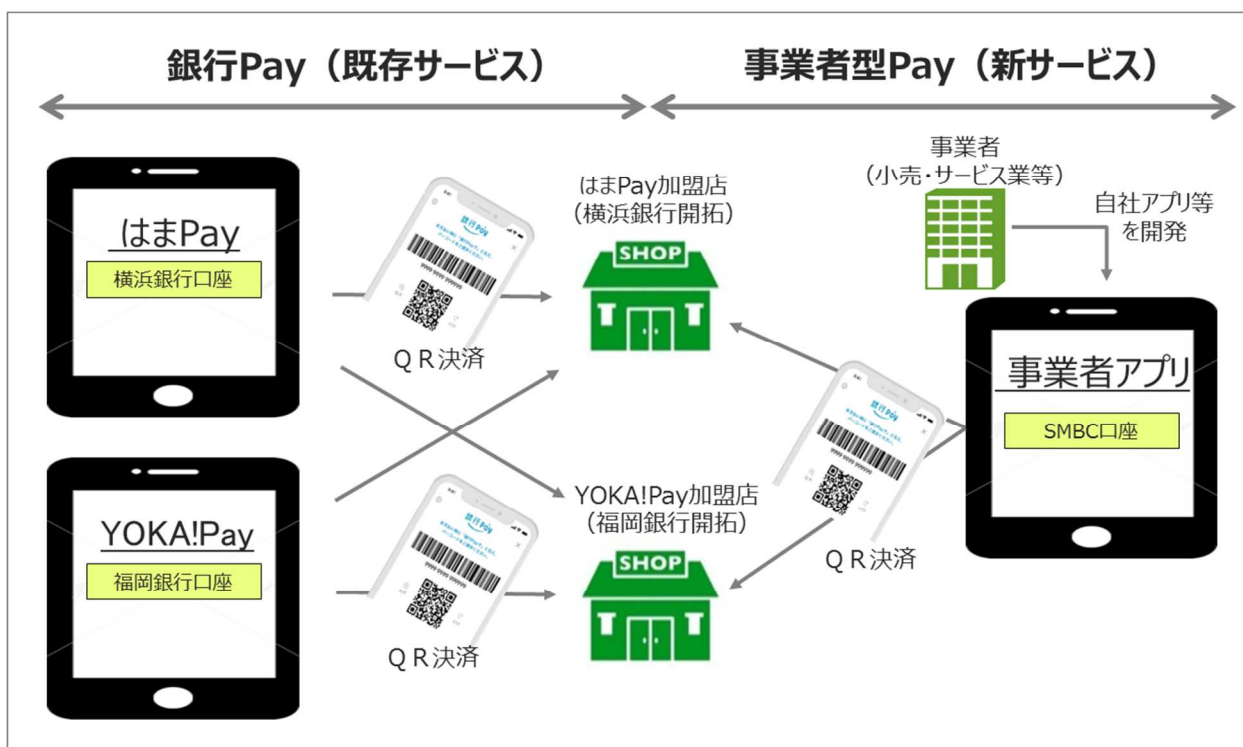
これにより、三井住友銀行が取扱う「事業者型 Pay」で、「はま Pay」・「YOKA!Pay」取扱加盟店でも順次決済が可能になります。

今後、他の銀行 Pay 参加金融機関とも連携し、取扱加盟店を拡大してまいります。

以 上

- 1 銀行 Pay とは、スマートフォン向けアプリをダウンロードし、自分の口座を事前に登録しておくことで、加盟店でのお買い物の際、加盟店のタブレット端末やスマホに表示されたQRコードを読み取るMPM（Merchant Presented Mode）方式か、利用者のスマホに表示されたQRコードやバーコードを加盟店のQRコード・バーコードリーダーで読み取るCPM（Consumer Presented Mode）方式により、銀行口座から代金の即時引落としによる支払いができるサービスです。
- 2 事業者型 Pay とは、事業者のスマートフォン向け会員アプリ等に銀行 Pay 機能を組み込み、事業者がユーザーに提供するサービスになります。事業者型 Pay のユーザーは、「はま Pay」・「YOKA!Pay」取扱加盟店でお買い物代金の支払いが可能となります。
- 3 銀行 Pay（マルチバンク対応）とは、銀行 Pay 参加金融機関が展開するスマホ決済サービスで、お互いのユーザーがお互いの加盟店において相互利用が可能となる仕組みです。

【ご参考】銀行 Pay、事業者型 Pay について



【ご参考】GMO ペイメントゲートウェイ株式会社の概要

会社名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード: 3769)
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目14番6号ヒューマックス渋谷ビル
代表者	代表取締役社長 相浦一成
事業内容	総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資本金	47 億 12 百万円